

## J1(W4) 上課板書資料

### 宿題 ■ L9 名詞 W5 小考範圍(1)

#### A 請寫出外來語：

- (1) 數位相機[デジタル+カメラ] (2) 咖哩飯[カレー+ライス]  
(3) 跳蚤市場[フリー+マーケット]  
(4) 電視購物[テレビ+ショッピング] (補) ネットショッピング〔網購〕  
(5) 同班同學[クラス+メート] (6) 動作片[アクション] 映画  
(7) (西式)跳舞，舞蹈[ダンス]

#### B 請寫出漢字或假名發音：

- (1) 友達のお見舞<sup>みま</sup>いに病院へ行きました。[ おみまい ]  
(2) もう ひるやす<sup>ひるやす</sup>みの時間ですよ。お弁当を食べましょう。[ 昼休み ]

(補) 夏休み〔暑假〕／冬休み〔寒假〕

- (3) 銀座で①かぶきを見ました。それから、デパートで②上着<sup>うわぎ</sup>を買いました。

[①歌舞伎<sup>かぶき</sup>] [② うわぎ] (補) 船便<sup>ふなびん</sup>／上着<sup>うわぎ</sup>

- (4) ①外国人<sup>がいこくじん</sup>②とうろく<sup>とうろく</sup>は市役所でします。[① がいこくじん] [② 登録<sup>とうろく</sup>]  
外国人登録<sup>がいこくじんとうろく</sup>

- (5) この①地<sup>ち</sup>図<sup>ず</sup>はあなたの②忘れ物<sup>わすれもの</sup>ですか。[① ちず] [② わすれもの]

- (6) ①つうしんはんばい<sup>つうしんはんばい</sup>でこのかわいい②さいふ<sup>さいふ</sup>を買いました。

[① 通信販売<sup>つうしんはんばい</sup>] [② 財布<sup>さいふ</sup>]

- (7) A: ①こんど<sup>こんど</sup>の休みに何をしますか。 B: 北投の②温泉<sup>おんせん</sup>に行きたいです。

[① 今度<sup>こんど</sup>] [② おんせん]

- (8) A: この①機械<sup>きかい</sup>で何をしますか。 B: これで②くすり<sup>くすり</sup>を作ります。

[① きかい] [② 薬<sup>くすり</sup>] (補) 薬を飲みます

(以下內容不在 W5 小考範圍內喔，但可先練習)

#### C 請寫出以下數量詞的發音：

- (1) 3つ [ みっつ ] (2) 4つ [ よっつ ] (3) 5つ [ いっつ ]  
(4) 7つ [ ななつ ] (5) 8つ [ やっつ ]

D 請依例寫出正確的數量詞(漢字與假名發音都必須寫出)：

(例) 足 1 枚 個 台 匹 本 杯 人 冊

(例) 靴 1 <sup>いっそく</sup> 1 足 (1) 傘 6 <sup>ろっぽん</sup> 6 本 (2) 学生 4 <sup>よにん</sup> 4 人

(3) ノート 6 <sup>ろくさつ</sup> 6 冊 (4) 卵 10 <sup>じゅつこ</sup> 10 個 (5) お茶 1 <sup>いっぱい</sup> 1 杯

(6) 犬 8 <sup>はっぴき</sup> 8 匹 (7) CD 4 <sup>よんまい</sup> 4 枚 (8) テレビ 5 <sup>ごだい</sup> 5 台

E 請用日文回答問題(數量詞的漢字與假名發音都必須寫出)：

(1) 100 円のボールペンを **よんほん (4 本)** 買いました。それから、200 円のノートを **にさつ (2 冊)** 買いました。全部でいくらですか。

→ [ <sup>はっぴやくえん</sup> 800 円 ]

(2) みかんは **ひとつ (一つ)** 300 円です。 **ここのつ (九つ)** でいくらですか。

→ [ <sup>にせんなひやくえん</sup> 2700 円 ]

(3) カロスさんは **午前 10 時から午後 2 時半**まで図書館で勉強しました。

カロスさんは どのくらい 勉強しましたか。→ [ <sup>よじかんはん</sup> 4 時間半 ]

(4) キムさんは毎週の **火曜日**から **金曜日**までアルバイトをします。

キムさんは一週間に何日 アルバイトをしますか。→ [ <sup>よっか</sup> 4 日 ]

(5) 今年は 2017 年です。ワンさんは **おとし** 日本へ来ました。

ワンさんは 日本に どのくらい いますか。

→ [ <sup>にねん</sup> 2 年 ]

(6) 「はんとし」は 何か月ですか。→ [ <sup>ろっげつ</sup> 6 か月 ] **補** <sup>はんとし</sup> 半年

## 重要提醒

除 L9 單字外，另有動詞活用變化的考題喔！ 題目內

容是五大活用變化的綜合題型，請多加複習喔

## 預習 L9 文法句型說明與練習

❖ 學習重點：動詞「ます形」的相關應用句型

1. 表[願望]的句型
2. 表[目的(去～做～)]的句型
3. 「～やすい／～にくい」的說法

【注意】這裏所用的動詞「ます形」是指消去「ます」後其餘被保留的部分。

在此用「V (ます)」表示。

(例) 行きます→行き、食べます→食べ、来ます→来、します→し

書き ます / ました / ません / ませんでした。 [動詞後面若出現ます等語尾，就代表句子結束了。]

↓ 句型應用形式

書き ~~ます~~ [我們可利用書き套用在許多語意的句型中]

(例) 書き たい です [想寫]

書き やすい です [很好寫]

以上概念是進入本課學習之前，必須先確認的重要觀念喔！只要確認這個觀念，後面的句型學習就變得十分簡單了。

## □ [PART I] 表[願望]的句型

學習表[願望]的句型，請記得[想要]跟[不想要]的說法都要會喔！

想要的對象是個具體的人事物，皆可

(一) 表「想要某東西的說法」：わたしは N が ほしい です。〈想要～〉

[い形] 想要～。

ほしい です(想要) / ほしくない です(不想要)

★ [が] 標示出想要的內容

(例) わたしは かばん が ほしい です。(我想要包包)

ほしくない です。(我不想要包包)

(二) 表「想做某件事(動作)的說法」：わたしは ～V (ます) たい です。〈想(做)～〉

[い形] 助動詞。活用方式比照[い形]。

～たい です(想要) / ～たくない です(不想要)

1. [たい] 為日語中的助動詞(不單獨使用，有活用變化)，表[願望]之意。
2. 日語助動詞相關的活用變化基本上會比照動詞或形容詞，我們可由助動詞外觀的型態判斷該套用動詞、い形或な形の變化規則。[たい] 由外觀判斷該套用地形規則。

(例) 1. わたしは <sup>えいが</sup>映画<sup>を</sup> <sup>み</sup>見ます。(我要看電影)

→ わたしは <sup>えいが</sup>映画を (or <sup>が</sup>) <sup>み</sup>見たいです。(我想看電影)

見たくないです。(我不想看電影)

映画を見ます → 映画<sup>を</sup>見たいです

→=映画<sup>が</sup>見たいです

一般動詞句轉換成願望的句子時，原句裡受詞[を]也可以轉成[が]。

【補充】檢定考觀念題

[N5] のどがかわいた。水<sup>が</sup> [ ]。①水<sup>を</sup>飲みます

②水<sup>を</sup>飲んだ

③水<sup>を</sup>／<sup>が</sup>飲みたいです

④水<sup>を</sup>飲んでいます

2. わたしは <sup>にほん</sup>日本<sup>へ</sup> 行きます。(我要去日本)

→ わたしは <sup>にほん</sup>日本<sup>へ</sup> <sup>い</sup>行きたいです。(我想去日本)

行きたくないです。(我不想去日本)

除了「を」之外，其餘動詞句的助詞用法在轉成願望表現時，不會改變。

【注意】以上兩種句型都只限用於「第一人稱」的狀況下、意即只能表達說話者自己的想法。所以「わたしは」有時會被省略。

[第三人稱的願望表現會用其他句型表現，但該句型屬於初級課程後段才會教授的內容，現階段先不補充說明。有興趣的同學可以去研究[～ほしがる][～たがる]的用法喔。]

### 句型練習卷[PART I] 表[願望]的句型

[練習1] A: (あなたは) <sup>なに</sup>何<sup>が</sup> ほしいですか。

B: <sup>カメラ</sup>カメラ<sup>が</sup> ほしいです。

コンピューター／デジタルカメラ／<sup>とも</sup>友だち

／<sup>やす</sup>休み／<sup>じかん</sup>時間／<sup>こいびと</sup>恋人

[練習2] A: 今 <sup>いま</sup> <sup>なに</sup>何が <sup>いちばん</sup>一番 ほしいですか。

B: <sup>じてんしゃ</sup>自転車<sup>が</sup> ほしいです。

A: <sup>どんな</sup>どんな<sup>じてんしゃ</sup>自転車<sup>が</sup> ほしいですか。

B: <sup>かる</sup>軽い<sup>じてんしゃ</sup>自転車<sup>が</sup> ほしいです。

<sup>おお</sup>大きい<sup>くつ</sup>くつ／<sup>ちい</sup>小さい<sup>けいたいでんわ</sup>携帯電話

<sup>い</sup>いたり<sup>あ</sup>あ<sup>くろ</sup>黒い<sup>ぼうし</sup>帽子

参考 <sup>いま</sup>今、<sup>なに</sup>何<sup>も</sup>も ほしいくないです。(現在什麼都不想要) 疑問詞も＋否定表現→全盤否定

[練習3] A: <sup>なに</sup>何を したいですか。 B: カレーライス<sup>を</sup> <sup>た</sup>食べたいです。

<p>(1) 想喝牛奶／咖啡。 牛乳／コーヒーを 飲みたいです。 <span style="background-color: yellow;">飲みたくないです</span></p>	<p>(2) 想打網球。 テニスを したいです。 <span style="background-color: yellow;">したくないです</span></p>
<p>(3) 想回家／回國。 うち／国へ 帰りたいです。 <span style="background-color: yellow;">帰りたくないです</span></p>	<p>(4) 想去京都。 京都へ 行きたいです。 <span style="background-color: yellow;">行きたくないです</span></p>
<p>(5) 想休息。 休みたいです。<span style="background-color: yellow;">休みたくないです。</span></p>	

[練習4] A: <sup>にちようび</sup>日曜日に どこか (へ) <sup>い</sup>行きますか。(星期天有沒有要去哪裡?)

B: ええ、しぶや <sup>い</sup>渋谷へ 行きます。(有，要去澀谷)

A: しぶや <sup>なに</sup>で 何を しますか。

B: ふく <sup>か</sup>服を 買いたいです。

<sup>ぎんざ</sup>銀座／<sup>かぶき</sup>歌舞伎を<sup>み</sup>見ます <sup>しんじゆく</sup>新宿／<sup>しょくじ</sup>食事をします

<sup>あきはばら</sup>秋葉原／<sup>か</sup>パソコンを<sup>か</sup>買います

[練習5] A: 何か <sup>なに</sup>何か <sup>た</sup>食べませんか。(要不要吃點什麼?)

B: いいえ、<sup>なに</sup>何も <sup>た</sup>食べたくないです。(不用了，我什麼都不想吃。)

練習 (1) 要不要喝點什麼? 何か 飲みませんか。

(2) 要不要去哪個地方? どこか 行きませんか。

◆「何か」「どこか」→[疑問詞+か]的用法代表一個[不明確不特定的概念]

當它使用在疑問句的表現裡，其性質是 YesNo 問句。回應會以[はい／ええ]或[いいえ]開頭。

(例1) コーヒーを飲みませんか。(〔コーヒー〕是明確的概念)

何か(を)飲みませんか。(〔何か〕是不明確不特定的概念)

(例2) 喫茶店へ行きませんか。(〔喫茶店〕是明確的概念)

どこか(へ)行きませんか。(〔どこか〕是不明確不特定的概念)

(例3) 明日会いませんか。(〔明日〕是明確的概念)

いつか会いませんか。(〔いつか〕是不明確不特定的概念)

(例4) 学生がいますか。(〔学生〕是明確的概念)

だれか(が)いますか。(〔だれか〕是不明確不特定的概念)

◆「疑問詞」和「疑問詞か」的差別

(例) コーヒー[内容確定]を 飲みましょう。邀約喝咖啡(要喝什麼內容物是確定的)

何か[内容不確定](を)飲みましょう。只邀約喝東西，但沒確定要喝的內容物

(例) 疑問句表現

A: 何か を 飲みましたか。[不確定有沒有這個內容在，想確認它是否存在]→yes-no 問句

B: はい、飲みました。(OR いいえ、何も 飲みませんでした。)

↓ 確定此內容物存在了，再繼續往下問。

A: 何 を 飲みましたか。[已確知有個內容在，想進一步了解具體的內容]→wh 問句

B: コーヒーを 飲みました。

[L8 會話文的用例]

(1) A: 学校の中に だれか (が) いますか。(學校裡有沒有誰在?)

B: はい、います。(有喔![確定有人在])

A: だれが いますか。(有誰在呢?)

B: 山田先生が います。(有山田老師在)

(2) A: 机の上に 何が ありますか。(桌上有什麼呢?[確定有東西在桌上，但不知道是什麼])

B: 本が あります。(有書)

A: 机の中に 何か (が) ありますか。(書桌裏面是不是有東西?)

B: いいえ、何も ありません。(沒有，什麼都沒有)

[疑問詞+も+V否定形→表示全盤否定之意]

## □[PART II] 表[目的(去～做～)]的句型

1. わたしは	よこはま 横浜へ	はん た ご飯を 食べに	い 行きます。	
(我要去橫濱吃飯)				
2. わたしは	ここに／へ	ともだち あ 友達に 会いに	き 来ました。	
(我要來這裡找朋友)				
3. わたしは	うちへ	わす と 忘れ物を 取りに	かえ 帰ります。	
(我要回去拿忘了的東西)				
4. わたしは	にほん 日本へ	かんこう 觀光に	い 行きます。	
(我要去日本觀光)				
5. わたしは	にほん 日本へ	にほんご べんきょう 日本語の勉強に	き 来ました。	
(我是來日本學習日文的)				
6. (例) わたしは	きょねん がつ 去年の10月に	にほん 日本へ	ともだち あ 友達に 会いに	き 来ました。
(我是去年10月來日本找朋友的)				
わたしは	らいねん はる 來年の春に	きょうと 京都へ	あそ 遊びに	い 行きます。
(我明年春天要去京都玩)				
わたしは	こんど にちようび 今度の日曜日〔這個禮拜天〕	ゆうえんち 遊園地へ	あそ 遊びに	い 行きます。
(我這個星期天要去遊樂園玩)				

【說明】使用這個句型可用來表達「去～場所做～事」的說法。

【比較中日文表現的差異】了解中日文表現方式的差異有助於同學寫翻譯題型喔

中文 我要去日本 玩／觀光。(玩／觀光是「我要去日本」的目的，通常放在句子後面。)

日文 わたしは にほん あそ かんこう い  
日本へ 遊び／觀光に 行きます。  
(表目的的遊び／觀光卡在主要句[わたしは日本へ行きます]的裡面。)

由以上的比較可得知，這個句型其實是由以下2個部分組合起來：

(1) 去～場所 [主要句] わたしは にほん い  
日本へ 行きます。

(2) 目的 [目的]的寫法是學習此句型的重點

(a) あそ  
遊びます → あそ  
遊び [V(ます)]

(b) かんこう  
観光します → かんこう  
観光 [動名詞]

★ にほんご べんきょう  
日本語を勉強します → にほんご べんきょう  
日本語の勉強 [動詞句改名詞表現]

將表[目的]的動詞表現改成以上的形式，後面再加上表目的用法的助詞「に」後，將此部分放入主要句子內適當的位置(如動詞前面)即可。最後完成的句子如下：

わたしは にほん あそ かんこう にほんご べんきょう い  
日本へ 遊び／觀光／日本語の勉強に 行きます。



【注意】詢問別人前往某地的目的為何，可用以下的方式詢問。

[何をしますか]

★ A：日本へ <sup>なに</sup>何をしに <sup>い</sup>行きますか。（要去日本做什麼？）

B：[日本語を <sup>にほんご</sup>勉強 <sup>べんきょう</sup>します] → <sup>にほんご</sup>日本語を <sup>べんきょう</sup>勉強しに <sup>い</sup>行きます。

→ <sup>にほんご</sup>日本語の <sup>べんきょう</sup>勉強に <sup>い</sup>行きます。



緯來日本台[日本我來了]

Youは何しに日本へ？

↓

Youは何（を）しに日本へ（来ました）？

**整理**表前往某地的目的有以下幾種情況的寫法。

目的内容	句型內的表現〔～に行きます〕
遊びます	日本へ 遊びに 行きます。
友達に会います	日本へ 友達に会いに 行きます。
勉強します	日本へ 勉強し / ★勉強（建議使用）に 行きます。
勉強をします	日本へ 勉強をし / ★勉強（建議使用）に 行きます。
日本語を勉強します①	日本へ 日本語を勉強しに 行きます。 (日本語を勉強し <del>ます</del> )
日本語を勉強します②	日本へ 日本語の勉強に 行きます。 (日本語を勉強します→日本語の勉強)

句型練習卷□[PART II] 表[目的(去～做～)]的句型

[練習1] ダンスを<sup>なら</sup>習います。→ ダンスを<sup>なら</sup>習いに <sup>い</sup>行きます。[去<sup>い</sup>學跳舞]

(1)去<sup>しやしん</sup>照相。(写真<sup>と</sup>を撮ります)

写真を撮りに行きます。



(2) 去 <b>喝咖啡</b> 。 ( <b>おいしい</b> <b>コーヒ</b> <b>を飲み</b> <b>ます</b> )	おいしいコーヒを飲みに行きます。
(3) 去 <b>唱歌</b> ( <b>歌</b> <b>を歌</b> <b>います</b> )	歌を歌いに行きます。
(4) 去 <b>泡温泉</b> ( <b>温泉</b> <b>に</b> <b>入</b> <b>ります</b> )	温泉に入りに行きます。
(5) 去 <b>找朋友</b> 。(友だちに会います)	友だちに会いに行きます。
(6) 去 <b>看电影</b> 。(映画を見ます)	映画を見に行きます。

[練習 2] デパートへ **上着** **を** **買** **い** **に** 行きます。[去百貨公司**買**上衣]

(1) 去 <b>公園</b> <b>照</b> <b>相</b> 。	公園へ写真を撮りに行きます。
(2) 去 <b>電影院</b> <b>看</b> <b>電</b> <b>影</b> 。	映画館へ映画を見に行きます。
(3) 去 <b>咖啡廳</b> <b>喝</b> <b>好</b> <b>喝</b> <b>的</b> <b>咖</b> <b>啡</b> 。	喫茶店へおいしいコーヒを飲みに行きます。
(4) 去 <b>日本</b> <b>找</b> <b>朋</b> <b>友</b> 。	日本へ 友だちに 会いに行きます。
(5) 去 <b>圖書館</b> <b>看</b> <b>書</b> 。	図書館へ 本を読みに行きます。
(6) 去 <b>游泳池</b> <b>游</b> <b>泳</b> 。	プールへ泳ぎに行きます。
(7) 去 <b>餐廳</b> <b>用</b> <b>餐</b> 。[ <b>食</b> <b>事</b> <b>し</b> <b>ま</b> <b>す</b> ]	レストランへ食事に行きます。

[練習 3] ビルさんは、**京都** へ **古** **い** **建** **物** **を** **見** **に** 行きます。

[ビルさん要去京都**參訪**古老的建築物]

(1) キムさん要去 <b>圖書館</b> <b>還</b> <b>書</b> 。	キムさんは 図書館へ 本を返しに 行きます。
(2) 道子小姐要去百貨公司 <b>買</b> <b>衣</b> <b>服</b> 。	道子さんは デパートへ 服を買いに行きます。
(3) ビルさん要來我家 <b>拿</b> <b>忘</b> <b>了</b> <b>的</b> <b>東</b> <b>西</b> 。	ビルさんは うちへ <b>忘</b> <b>れ</b> <b>物</b> <b>を</b> <b>取</b> <b>り</b> <b>に</b> 来ます。
(4) 小王要回國 <b>見</b> <b>家</b> <b>人</b> 。	ワンさんは 国へ <b>家</b> <b>族</b> <b>に</b> <b>会</b> <b>い</b> <b>に</b> 帰ります。

[練習 4]

A: 日本へ **何** **を** **し** **に** 行きますか。(要去日本做什麼?) **易錯，請多練習該疑問句的寫法**

B: [日本語を勉強します] → **日本語** **を** **勉** **強** **し** / **日本語** **の** **勉** **強** **に** 行きます。

[日本語] 後面加 [を] 或 [の]、會決定該接 [勉強し] 還是 [勉強]。

日本語 **を** + V (○勉強 **し** ×勉強)

日本語 **の** + N (○勉強 ×勉強 **し**)

(1) A : 公園へ 何をしに 行きますか。

B : (散歩をします) 散歩をし／散歩 に 行きます。

(2) A : 家へ 何をしに 帰りますか。

B : (食事をします) 食事をし／食事 に 帰ります。

(3) A : 京都へ 何をしに 行きますか。

B : (古い建物を見学します) 古い建物を見学し／古い建物の見学 に 行きます。

(4) A : 日曜日に 会社へ 何をしに 来ましたか。

B : (資料をコピーします) 資料をコピーし／資料のコピー に 来ました。

#### [ 綜合練習 ]

(1) 去年的10月 来日本找朋友。	去年の10月に 日本へ 友だちに 会いに 来ました。
(2) 自己一個人 来學校拿忘了的東西。	一人で 学校へ 忘れ物を 取りに 来ます。
(3) 這個星期天 要去遊樂園玩。	今度の日曜日 遊園地へ 遊びに 行きます。
(4) 要和班上同學 来圖書館借書。	クラスメートと 図書館へ 本を 借りに 来ます。
(5) 小王 下個月10號 要回國見家人。	ワンさんは 来月の10日に 国へ 家族に 会いに 帰ります。
※(6) 我 星期天 要去探朋友的病。	わたしは 日曜日に 友だちのお見舞いに 行きます。
※(7) 我想去日本玩。 我去日本玩 + 想	わたしは 日本へ 遊びに 行きたいです。 [わたしは 日本へ 遊びに 行きます] + [たいです] →わたしは 日本へ 遊びに 行きたいです。
※(8) 請到台灣來玩。 到台灣來玩 + 請	台湾へ 遊びに来てください。 [台湾へ 遊びに 来ます] + [ください] →台湾へ 遊びに 来てください。

#### □[ PART III ] V (ます) やすい／にくい

學習此句型，可以增加形容表現的語彙。同學們可運用此句型做更多形容表現。要注意的點是雖然句型本身簡單，運用句型產出的形容表現適用於什麼情境，務必清楚掌握。

このペンは 書き やすいです。(這枝筆很好寫)

そのペンは 書き にくいです。(那枝筆很難寫)

【説明】V(ます)可接「やすい」或「にくい」形成一個類似形容詞的用法、其活用變化的規則原則上比照「い形容詞」。

V(ます) やすい [很容易～、很簡單～] ⇔ V(ます) にくい [不容易～、很難～]

[練習1] (例) つか使います→使います(好用) / 使います(難用)

1. <sup>き</sup>聞きます(聽)→聞きやすいです(容易聽懂、聽清楚) / 聞きにくいです(很難聽懂、聽清楚)

<sup>き</sup>聞きます(問)→聞きやすいです(容易開口問) / 聞きにくいです(很難開口問)

2. <sup>の</sup>飲みます→飲みやすい(容易喝[進去]、順口) / 飲みにくいです(難喝[進去]、不順口)

3. わかります→わかりやすいです(淺顯易懂) / わかりにくいです(難懂)

4. <sup>み</sup>見ます→見やすいです(容易看清楚) / 見にくいです(很難看清楚)

5. <sup>た</sup>食べます→食べやすいです(容易吃[進去]、容易入口) / 食べにくいです(難吃[進去]、難入口)

6. <sup>うた</sup>歌います→歌いやすいです(容易唱) / 歌いにくいです(難唱)

[練習2] (例) A: この辞書は <sup>じしょ</sup> <sup>つか</sup>使います(好用)ですか。

B: はい、<sup>つか</sup>使います(好用)です。 / ★ いいえ、<sup>つか</sup>使います(難用)です。

[做否定回應時，大多使用相反詞模式。]

### 句型練習卷

□[PART III] V(ます) やすい / にくい

(1) 我(住)的城市生活容易。(住みます)	わたしの町は 住みます(好用)です。
(2) 這藥很容易吃[入口]。(飲みます)	この藥は 飲みます(好用)です。
(3) 那雙鞋很好穿。(はきます)	あの靴は はきます(好用)です。
(4) 那幅地圖很容易看[看得清楚]。(見ます)	あの地図は 見ます(好用)です。
(5) 這本書很容易讀。(読みます)	この本は 読みます(好用)です。
這本書很淺顯易懂。(わかります)	この本は 分かります(好用)です。
(6) 那支鉛筆很好寫。(書きます)	あの鉛筆は 書きます(好用)です。
(7) 這手機很容易壞。(壊れます)	この携帯電話は 壊れます(難用)です。

(8)因為東京物價很高，所以生活起來不容易。

東京は **物価が 高いです** から、住みにくいです。

③東京は **交通が便利です** から、住みやすいです。

(9)因為漢字/外來語很難，所以不容易背起來。(外來語)  
がいらいご

漢字／外來語は **難しいです** から、覚えにくいです。

(10)因為這包包很輕，所以很好拿。

このかばんは 軽いですから、持ちやすいです。

(11)因為這地圖字很大，所以很容易看。

この地図は 字が 大きいですから、見やすいです。

(12)因為這部個人電腦很舊了，所以不好用。

このパソコンは 古いですから、使いにくいです。